

えがお 愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会 文化プログラム事業実施要項

1 目的

多くの県民が文化・芸術活動を通じて愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会に参加することで開催気運を盛り上げ、県民総参加の大会をめざすとともに、豊かな自然あふれる風土と古来遍路文化により培われた「お接待の心」を大切にし、愛媛県民がこれまで育んできた独自の文化や芸術等を来県者等とのふれあいを通じて伝え、「えひめの魅力」を全国に向け発信するため、愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会文化プログラム（以下「文化プログラム事業」という。）の実施に係る必要な事項を定める。

2 事業の要件

文化プログラム事業は、次に掲げる要件を満たし、愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会実行委員会（以下「県実行委員会」という。）が認めたものとする。

- (1) 事業の内容が次のいずれかに該当すること。
 - ア 愛媛県の文化・芸術を紹介する事業
 - イ スポーツに関連する文化・芸術事業
 - ウ その他、文化プログラム事業の目的に沿うと認められる事業
- (2) 一般に公開されるものであること。
- (3) 原則として、愛媛県内で開催されるものであること。
- (4) 平成 29 年 4 月 1 日から 12 月 31 日までの期間内に行われるものであること。

3 事業実施者

文化プログラム事業を実施できるもの（以下「事業実施者」という。）は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 公益財団法人日本体育協会、文部科学省、愛媛県及び特定非営利活動法人日本スポーツ芸術協会
- (2) 愛媛県内の市町
- (3) 文化プログラムの開催目的に賛同する団体、機関等（宗教団体、政治団体は除く。）

4 申込みの手続き等

- (1) 申込み

事業実施者は、文化プログラム事業を実施しようとするときは、事業の実施時期に応じて平成 28 年 12 月 12 日（月）までに「愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会文化プログラム事業申込書」（様式第 1 号）を県実行委員会に提出するものとする。

(2) 審査等

県実行委員会は、前号の申込書の内容を審査し、適当と認めるときは、公益財団法人日本体育協会国民体育大会委員会（以下「国体委員会」という。）に、文化プログラム事業として申請する。

(3) 承認及び通知

県実行委員会は、国体委員会が前号の申請を承認したときは、当該事業を文化プログラム事業として、事業実施者に通知する。

(4) 事業の変更

事業実施者は、承認された文化プログラム事業の一部を変更しようとするときは、あらかじめ「愛顔^{えがお}つなぐえひめ国体・えひめ大会文化プログラム事業変更報告書」（様式第2号）を県実行委員会に提出するものとする。なお、県実行委員会は変更報告書を承認したときは、その旨事業実施者に通知する。

(5) 実績報告

事業実施者は、文化プログラム事業を実施したときは、遅滞なく「愛顔^{えがお}つなぐえひめ国体・えひめ大会文化プログラム事業実績報告書」（様式第3号）を県実行委員会に提出するものとする。

5 名称等の表示

(1) 開催時

事業実施者は、文化プログラム事業を実施するときは、次の名称又はロゴマークのいずれか一方又は両方を表示するものとする。

ア 名称

愛顔^{えがお}つなぐえひめ国体・えひめ大会文化プログラム事業

イ ロゴマーク



(2) 広報宣伝時

事業実施者は、文化プログラム事業の広報宣伝を行うときは、前号の名称又はロゴマークを広報印刷物、ウェブサイト、看板等に表示することができる。

6 その他

文化プログラム事業の実施に必要な経費は、事業実施者の負担とする。

様式第1号

えがお
愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会文化プログラム事業申込書

平成 年 月 日

えがお
愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会

実行委員会会長 中村時広様

申込者 住所

ふりがな
団体名

ふりがな
代表者名

印

次の事業を、えがお
愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会文化プログラム事業として申し込みます。

事業名		
事業内容		
実施日（期間）		平成 年 月 日（ ）～平成 年 月 日（ ）
会場	名称	
	住所	
	開催時間	
出演者（展示品等）		
共催・後援者名		
入場料	一般	1 無料 2 有料【大人 円、子ども 円、その他 円】
	大会関係者 （※注2）	1 無料 2 有料【大人 円、子ども 円、その他 円】
連絡先	担当者名	
	住所	
	TEL / FAX	TEL : () - / FAX : () -
	ホームページ	
	電子メール	
写真のデータ（※注3）		メールに添付 / 後日郵送

注1 「事業内容」欄は、事業の内容を簡潔に記載してください。また、実施計画書やパンフレットなど、参考になる資料を添付してください。

2 大会関係者とは「参加章」、「IDカード」、「大会パンフレット」等を提示した者をいいます。大会関係者の入場料については、可能な範囲で免除や減額をお願いします。

3 写真データ（事業実施風景等）を添付してください。（最終サイズ 縦2.5cm×横3cm（予定））

様式第2号

えがお
愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会文化プログラム事業変更報告書

平成 年 月 日

えがお
愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会
実行委員会会長 中村時広様

申込者 住所

ふりがな
団体名

ふりがな
代表者名

印

平成 年 月 日付第 号で承認された事業について、下記のとおり内容を変更しますので報告します。

変更事項	変更内容

様式第3号

えがお
愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会文化プログラム事業実績報告書

平成 年 月 日

えがお
愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会
実行委員会会長 中村時広様

申込者 住所

ふりがな
団体名

ふりがな
代表者名



平成 年 月 日付第 号で承認されたえがお愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会文化プログラム事業について、事業が終了したので、下記のとおり報告します。

事業名	
実施日(期間)	平成 年 月 日()～平成 年 月 日()
総入場者数	人
うち大会関係者	人
その他	

- 注 1 実績報告書は、事業終了後1ヶ月以内に提出してください。
- 2 大会関係者とは「参加章」、「IDカード」、「大会パンフレット」等を提示した者をいいます。
- 3 大会関係者と大会関係者以外との区別が困難な場合には、「うち大会関係者」欄には斜線を引いてください。
- 4 「その他」欄には、文化プログラム事業を実施した感想やご意見など、自由に記載してください。